

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合 (‘08アプリコットF (TCF4331C,4331CY)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。


2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ プ 1) 1	(タ イ プ 2) 2	正 規 品	(タ イ プ 1) 1	(タ イ プ 2) 2
(タ イ プ 3) 3	(タ イ プ 4) 4	(タ イ プ 5) 5	(タ イ プ 3) 3	(タ イ プ 4) 4	(タ イ プ 5) 5

3. 連立トイレ対応方法 ※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)
 <<本体側の設定方法>> ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

作業の前に...
 特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。




ボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
 本体取りは押しボタン

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

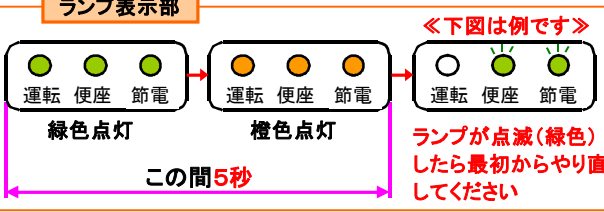
手順 1
 本体操作部の **運転** 入/切 を手順3まで押し続ける。
 10秒後に本体の全表示ランプが5秒間点灯します。

本体操作部



手順3まで押したまま

ランプ表示部




この間5秒

＜下図は例です＞
 ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

手順 2
運転 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、**すぐに** **ピデ** 入/切 を5秒以上押す。
 5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

本体操作部



※途中で失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。

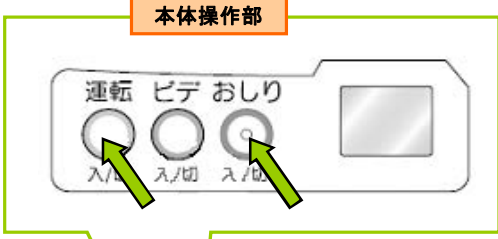
手順 3
運転 入/切 を押したまま、**おしり** 入/切 スイッチを押す。
おしり 入/切 を押す度に標準→特1→特2...
 特9→標準と設定が切り替わります。

本体表示部

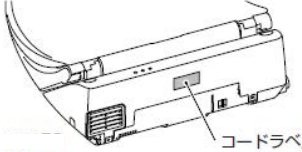
●...緑点灯 ▲...橙点灯 ×...消灯

設定	運転	便座	節電	設定	運転	便座	節電
標準	●	●	●	特5	×	●	×
特1	×	●	●	特6	●	×	×
特2	●	×	●	特7	●	●	▲
特3	×	×	●	特8	×	●	▲
特4	●	●	×	特9	●	▲	×

本体操作部

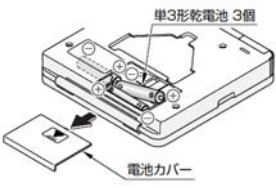
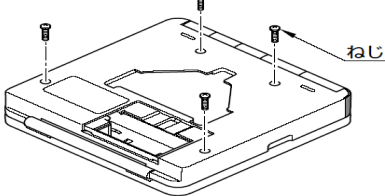
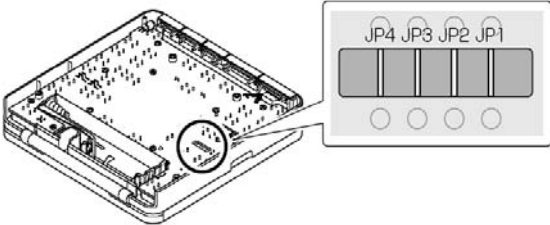
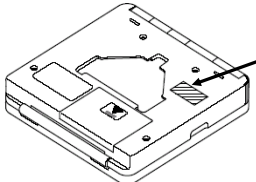


手順 4
 ※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。
運転 入/切 から手を離れた時点で設定したコードになります。

手順 5

 コードラベル
 ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																																			
1	 <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。 ③「止」SWを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																																			
2	 <p>リモコン裏面のねじ4本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p>																																																																			
3	 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="10">◎: つながったまま ×: 切断</th> </tr> <tr> <th>コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジャンパ線 JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>			◎: つながったまま ×: 切断										コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	ジャンパ線 JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×
		◎: つながったまま ×: 切断																																																																		
コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																																										
ジャンパ線 JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																																										
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																																										
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																																										
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																																										
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。 ②リモコンに乾電池を入れて、リモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																																			
5	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>例 リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div> <p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p>																																																																			

※1 ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。
 ※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いは十分ご注意ください。
 (内部精密機器を破壊するおそれがあります。)